

第4回入退院時支援部会が開催されました



情報交換会の様子

2017年11月27日（月）
春日謙信交流館にて

第4回入退院時支援部会

入退院時連携ガイドラインの見直し及び地域連携連絡票の活用について、訪問看護導入時のチェックリスト作成について、病院とケアマネジャー・地域包括支援センターとの情報交換会についての協議を行いました。

＜ガイドライン見直しの要点＞

- ①作成したフローを病院の連携室に確認する必要がある
- ②ケアマネジャー等を対象に、フローの使い方の啓発が必要
- ③ケアマネジャー向けのチェックリストはあるが、病棟看護師向けの訪問看護導入のチェックリストも必要
- ④訪問看護とケアマネジャーの研修会があると良い
- ④入院後、病院に地域連携連絡票を持参する必要性を入れると良い

＜地域連携連絡票について＞

①医療情報救急キットに地域連携連絡票を入れておくと良い

②入退院時に必要な記載事項は一番下の専門職からの留意事項・要望のスペースにまとめて記入する



上手に記入しているケアマネジャーから書き方のコツを教えてくださいと良い

＜病院とケアマネジャーとの情報交換会開催の報告＞

11月24日（金）17時30分～19時

上越地域医療センター病院にて開催

・病棟看護師と地域連携室の役割についてと事前に提出されたケアマネジャーさんからの質問への回答を含めて、説明を受けました。その後、グループワークを行いました。

～グループワークの内容～

入院後、どのタイミングでどのような情報を把握する必要があるか、退院前カンファレンスの際に留意することなどについて

・グループワークを行い、普段聞けなかったことを気軽に聞くことができ、顔見知りになることができたなど有意義な会になりました。

★次回★

・12月12日の実務者会議での協議を受け、H30年2月ごろに開催する予定

